



「ひらいてみちゃりい」

日本の学童ほいく

2024.7 月号

福岡県学童保育連絡協議会
担当：おじいちゃん

特集 一緒に考えよう 学童保育のいまとこれから

1. 学童保育施策の施策をめぐる現状と課題
保護者と指導員が共に－P10
2. 差の是正を求め、継続して要望を届け
つづけることを大切に－P15
3. 「私たちの学童保育」を守る歩みを共に
進めるために－P19
4. 子どもの声が聴かれる学童保育－P25
5. 学童保育に関わる用語・仕組みの解説－P30

私のオススメページ

P61 1. 出会い集い父母会

P64 2. わたしは指導員

【新連載】

「講座」 わたしたちが暮らす社会を見つめ、これからのわたしたちを考える

第4回 日本のジェンダーと貧困 —P46

日本福祉大学社会福祉学部 末盛 慶 先生

4月号から始まった「講座」わたしが暮らす社会を見つめ、これからのわたしたちを考える。今月号で第4回目となりました。

今回は、性の問題です。性の問題は、肉体的なものと精神的なものに分けることができそうです。第4回のお話は「ジェンダーと貧困の問題」を述べておられます。我が国でも、男女共同参画社会づくりが叫ばれて、随分時間がたちましたが、なかなか改善が見られません。文中の図1.「ジェンダーギャップ指数表」では、後進国なみの125位です。先生の記述を読み解くと、私たちの営む社会には多くの問題を抱えていることがわかります。

巷では、少子化問題が話題になっていますが、学童保育所でも毎年学童児が増えていることも、ジェンダー問題が関わっています。

わたしも、先生の記述を参考に、他人事として済ませるのではなく、自分の問題として考えて見たいです。

チェックポイント

「協議会だより」学童保育運営の参考になります。—P74・75

今月号は、「2024年度放課後児童健全育成事業の補助単価」が掲載されています。

また、2024年5月11日、12日に開催された「全国合宿研究会」の報告も、掲載されています。

「日本の学童ほいく」誌は、日本中の選抜された保護者、指導員、学童保育研究者の方々との編集会議をもとに、学童保育に特化して構成して作られた唯一の月刊誌です。

福岡県連協は、この月刊誌をぜひ、たくさんの保護者、支援員、学童保育関係者の方々に読んでいただきたいと思い、見どころ【ひらいてみちゃりい】を配信しています。

毎月、担当を変えて、それぞれの視点から、見どころを紹介しています。

是非、購読申し込みをお待ちしております。

申込先：福岡県学童保育連絡協議会

FAX (093-662-6006)

TEL (093-662-6000)